

AO入試 専願制

専門学科・総合学科出身者入試 併願制

課外活動優秀者入試 併願制

女子特別入試 併願制

入試に関するお問い合わせ先

TEL 072-839-9104 【入試部直通(寝屋川キャンパス)】

摂南大学 HP



入試情報サイト



資料請求



Instagram



LINE



TikTok



女子学生による広報プロジェクト
SETSUNAN GIRLS PRESS
Instagram



寝屋川キャンパス

〒572-8508
大阪府寝屋川市池田中町17-8

■ 法学部

法律学科

■ 国際学部

国際学科

■ 経済学部

経済学科

■ 経営学部

経営学科

■ 現代社会学部

現代社会学科

■ 理工学部

生命科学科

住環境デザイン学科

建築学科

都市環境工学科

機械工学科

電気電子情報工学科

枚方キャンパス

〒573-0101
大阪府枚方市長尾峠町45-1

■ 薬学部

薬学科

■ 看護学部

看護学科

■ 農学部

農業生産学科

応用生物科学科

食品栄養学科

食農ビジネス学科


総合型選抜 攻略ガイド2027

総合型選抜とは？

学力試験だけでなく、志望理由や人物像、これまでの経験や取り組みを多面的に評価する入試です。面接や小論文、プレゼンテーション、提出書類等を通して受験生の「意欲」や「可能性」をじっくり見極めることが特徴で、学校外での活動や自身の強みを存分に発揮できます。

摂南大学の教育方針と各学部学科が定めている3つのポリシー
 ●ディプロマ・ポリシー ●カリキュラム・ポリシー ●アドミッション・ポリシー
 を十分に理解したうえで出願してください。

3つのポリシーは
 本学ホームページに
 掲載しています。



4種類の選抜方法

- 総合型選抜 AO入試**
面接、プレゼンテーション等自身の強みが生かせる！
P.3
- 総合型選抜 専門学科・総合学科出身者入試**
専門学科・総合学科の現役生が受験できる！
P.12
- 総合型選抜 課外活動優秀者入試**
部活動の実績が評価される！
P.15
- 総合型選抜 女子特別入試**
法・経済・理工・農学系志望の女子必見！
女子の現役生のみ受験可
P.17

入試スケジュール

入試種別	2026年 9月				10月	11月
	第1次選抜 出願期間 9/1(火)～9/5(土)	第1次選抜 試験日 9/13(日)	第2次選抜 出願可否通知日 9/19(土)	第2次選抜 出願期間 9/19(土)～9/29(火)	第2次選抜 試験日 10/10(土)	合否発表日 11/2(月)
AO入試						
専門学科・総合学科出身者入試				出願期間 9/29(火)～10/7(水)	試験日 10/18(日)	合否発表日 11/2(月)
課外活動優秀者入試				出願期間 9/29(火)～10/7(水)	試験日 10/18(日)	合否発表日 11/2(月)
女子特別入試				出願期間 9/29(火)～10/7(水)	試験日 10/18(日)	合否発表日 11/2(月)

2026年度 総合型選抜 入試結果

学部	学科	第1次選抜			第2次選抜		
		志願者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人) ^{※2}	志願者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)
法学部	法律学科	42	42	28	19	19	19
国際学部	国際学科	68	68	58	46	45	37
経済学部	経済学科	109	109	82	70	69	56
経営学部	経営学科	134	134	91	72	72	53
現代社会学部	現代社会学科	70	70	48	32	31	30
理工学部	生命科学科	6	6	5	5	5	5
	住環境デザイン学科	8	8	8	8	8	8
	建築学科	11	11	3	3	3	3
	都市環境工学科	3	3	2	2	2	2
	機械工学科	9	9	8	6	6	6
	電気電子情報工学科 ^{※1}	10	10	10	10	10	10
	学部計	47	47	36	34	34	34
薬学部 ^{※3}	薬学科	-	-	-	20	20	16
看護学部	看護学科	35	35	17	14	14	5
農学部	農業生産学科	20	20	20	14	12	12
	応用生物科学科	10	10	10	8	8	6
	食品栄養学科	33	32	32	25	25	21
	食農ビジネス学科	9	9	9	5	5	5
	学部計	72	71	71	52	50	44
合計		577	576	431	359	354	294

学部	学科	志願者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)
法学部	法律学科	3	3	3
国際学部	国際学科	5	4	4
経済学部	経済学科	16	16	14
経営学部	経営学科	57	57	23
現代社会学部	現代社会学科	10	10	8
理工学部	生命科学科	6	6	4
	住環境デザイン学科	4	4	4
	建築学科	6	6	5
	都市環境工学科	7	7	6
	機械工学科	9	9	9
	電気電子情報工学科 ^{※1}	11	11	7
	学部計	43	43	35
農学部	農業生産学科	10	10	10
	応用生物科学科	7	7	5
	食品栄養学科	3	3	3
	食農ビジネス学科	5	5	5
	学部計	25	25	23
合計		159	158	110

課外活動優秀者入試

学部	学科	志願者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)
法学部	法律学科	12	12	12
国際学部	国際学科	7	7	6
経済学部	経済学科	10	10	10
経営学部	経営学科	11	11	5
現代社会学部	現代社会学科	4	4	3
合計		44	44	36

女子特別入試

学部	学科	志願者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)
理工学部	都市環境工学科	3	3	2
	電気電子情報工学科 ^{※1}	3	3	1
	学部計	6	6	3
農学部	農業生産学科	3	3	3
	応用生物科学科	5	5	5
	食農ビジネス学科	3	2	2
	学部計	11	10	10
合計		17	16	13

※1 2026年4月 電気電子工学科から名称変更
 ※2 第2次選抜出願許可者数
 ※3 薬学部は第1次・第2次の選抜区分はありません。

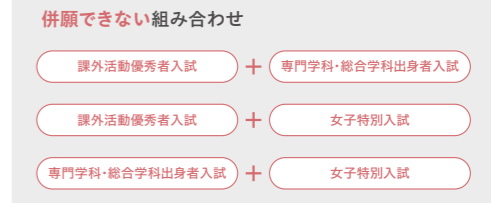
総合型選抜 TOPICS

1 4種類ある総合型選抜の中から複数出願が可能！
 複数出願して合格の可能性を高めることができます。
 「AO入試」および「専門学科・総合学科出身者入試」、
 または「課外活動優秀者入試」または「女子特別入試」の併願が可能です。



2 **New** 女子特別入試の募集学部を拡充！(P.17)

理工学部 都市環境工学科/電気電子情報工学科、農学部 農業生産学科/応用生物科学科/食農ビジネス学科に加えて、新たに法学部、経済学部が対象になりました。



3 特別奨学生チャレンジ制度の対象入試！

「総合型選抜」に合格し、入学手続を完了した方は、「一般選抜 前期日程(3科目型)」および「共通テスト利用入試 前期」の特別奨学生制度にそれぞれ1出願分の入学検定料が無料(最大2出願分)でチャレンジできます。

※詳細は、学生募集要項をご確認ください。
 ※AO入試(第2次選抜)は専願制のため、上記入試に合格・特別奨学生に認定された場合でも、入学辞退はできません。

STEP 1 対象入試で合格後、入学手続時納入金を全額納入し、入学手続を完了する。

↓

STEP 2 特別奨学生チャレンジ制度で一般選抜 前期日程(3科目型)、共通テスト利用入試 前期に出願する。

↓

STEP 3 特別奨学生に認定

CHECK!
 ・出願は、すでに入学手続を完了している学部・学科と同一の学部・学科に限ります。
 ・方式等を追加する場合は、別途併願検定料が必要です。

CHECK!
 一般選抜、共通テスト利用入試の合格結果によって、すでに完了している入学手続が無効になることはありませんので、積極的にチャレンジしてください。

★特別奨学金制度について

対象入試の入試成績優秀者を「特別奨学生」として認定し、入学後、入学初年度に限り奨学金を給付します。
 「特別奨学生」と認定された方には、UCARO(受験ポータルサイト)の合否照会画面で通知します。

学部	一般選抜 前期日程(3科目型) ※国際学部独自方式を除く 『1年次の年間授業料と教育充実費』の 半額相当額		共通テスト利用入試 前期 『1年次の年間授業料と教育充実費』の 全額相当額	
	給付金額(円)	定員(人)	給付金額(円)	定員(人)
法学部	490,000	40	980,000	8
国際学部	530,000	35	1,060,000	7
経済学部	500,000	40	1,000,000	8
経営学部	500,000	40	1,000,000	8
現代社会学部	512,500	35	1,025,000	7
理工学部	715,000	84	1,430,000	42
薬学部	970,000	33	1,940,000	12
看護学部	840,000	15	1,680,000	6
農学部 農業生産学科 応用生物科学科	720,000	47	1,440,000	20
	農学部 食品栄養学科		735,000	
農学部 食農ビジネス学科	565,000		1,130,000	
定員合計 369人		定員合計 118人		

採用者の決定・給付方法 奨学金は、認定者のうち本学入学者に給付します。入学後、指定口座に入金します。
 ※入学手続にあたり、入学手続時納入金の全額を納入いただく必要があります。

91人から
27人増員!

CONTENTS

AO入試	P.03	Q & A	P.19
専門学科・総合学科出身者入試	P.12	過去の入試問題について	P.20
課外活動優秀者入試	P.15	オープンキャンパス	P.21
女子特別入試	P.17		

総合型選抜 AO入試

入学検定料：第1次選抜15,000円 第2次選抜15,000円

募集学部・入試日程

併願	学部		専願	学部	
	●法学部 ●現代社会学部 ●国際学部 ●薬学部 ●経済学部 ●看護学部 ●経営学部 ●農学部	●理工学部 ※生命科学科は 書類審査 (事前課題含む)		●法学部 ●経営学部 ●国際学部 ●現代社会学部 ●経済学部 ●理工学部	●薬学部 ●看護学部 ●農学部
第1次選抜	9/1 [㊟] ～9/5 [㊟]		第2次選抜	9/19 [㊟] ～9/29 [㊟]	
出願期間	9/1 [㊟] ～9/5 [㊟]		出願期間	9/19 [㊟] ～9/29 [㊟]	
試験地等	書類審査	大阪 (寝屋川キャンパス)	試験地等	大阪 (寝屋川キャンパス)	大阪 (枚方キャンパス)
試験日	—	9/13 [㊟]	試験日	10/10 [㊟]	
第2次選抜出願可否通知日	9/19 [㊟]		合否発表日	11/2 [㊟]	
入学手続期間	一括 11/2 [㊟] ～11/13 [㊟] 分割 一次：11/2 [㊟] ～11/13 [㊟] 二次：11/2 [㊟] ～2027年3/1 [㊟]				

※出願書類は当日消印有効です。 ※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択できます。

全学部共通の出願資格

※出願資格には、全学部共通の出願資格に加えて、各学部の出願資格があります。(P.4～11を参照してください)

つぎの各項に該当する者

1. 本学を第一志望とし、第2次選抜で合格した場合は必ず入学する者
 - ①第1次選抜における他大学との併願は可
 - ②第2次選抜出願において、他大学との併願は原則不可(ただし、本学「専門学科・総合学科出身者入試」「課外活動優秀者入試」「女子特別入試」は併願可)

2. つぎの各項に該当する者

- ①高等学校または中等教育学校を、2026年3月以降に卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
- ③在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同等課程を有するものとして認定した教育施設)、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2026年3月以降に修了した者および2027年3月修了見込みの者
- ④専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを、2026年3月以降に修了した者および2027年3月修了見込みの者
 - ※志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者
- ⑤本学の個別入学資格審査で①と同等と認められる者および2027年3月31日までにこれに該当見込みで18歳に達する者

※④または⑤に該当する場合は、2026年8月3日(月)までに入試部へ出願資格の確認が必要です。

<注意>

学習成績の状況の取扱い
 (1) 卒業見込みの者は、第1学年から最終学年1学期(または前期)までのものとする。
 ただし、2学期制の学校で、最終学年前期までのものが未決定の場合は前期中間テストまでのもの、それが不可能な場合は第2学年までのものとする。
 (2) 卒業した者は第1学年から最終学年修了時までのものとする。



法学部

趣旨・目的

本入試では、法学部で学ぶために必要な能力を備えた人材を選抜します。その能力とは、第一に「社会問題に対する鋭敏な関心や問題意識を持つことができる」、第二に「入学後に学ぶ法学や政治学関連の文献を正しく読み取り、自らの意見を論理的に思考・整理して文章化し、口頭で表現できる力があること」を示します。また、大学で学んだこと、経験したことなどを、将来社会で積極的に生かしたいという意欲や明確な将来像を有しているかを評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格(P.3参照)に加えて、つぎの出願資格に該当する者

本学の教育理念および法学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学法学部で学びたい強い意欲と情熱がある者

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書(またはこれに代わるもの)[各教科の学習成績の状況][総合的な探究の時間の記録][特別活動の記録][指導上参考となる諸事項]欄に記載の内容を評価します。
第2次	小論文	当日与えられたテーマおよびキーワードに基づき作成する。(600字以内)〈60分〉 ※資料の持ち込みは不可。ただし、テーマによっては、当日資料を配付することもあります。
	プレゼンテーション(個人)	特に打ち込んだものについて自己PR(10分以内) テーマは自由。※①～⑤のような文化的活動を高く評価します。 ①芸術(美術・音楽・演劇・写真など)、②文芸や情報(小説や詩歌の創作・新聞・放送など)、③地域貢献・ボランティア活動、④特殊な技芸(囲碁・将棋・外国語会話・弁論など)、⑤科学的研究(歴史や現状についての調査・研究など)
	口頭試問(個人)	プレゼンテーションに係る質疑応答を含みます。(本学法学部入学者としての適性・能力等を評価)〈15分程度〉

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご留意ください。

志望理由書は法律や政治に対する関心や大学での学びを将来のキャリアにつなげる意欲があるか、また課外活動やボランティア活動に他者と協働し、主体的に取り組んだ経験があるかなどを評価しました。第2次選抜のプレゼンテーションは資料を数理的にとらえ理解し分析する力や自分の考えを他者に伝えられる論理的な説明、口頭試問でも同じく数理解理解、分析的思考力、論理的かつ多様な考えを考慮した答弁ができていたかを評価しました。また、小論文でも課題を正しく理解し、自分の文章で論理的に記述できているかを重視しました。



国際学部

趣旨・目的

国際学部では、グローバル化・ボーダーレス化が進む世界における様々な課題について解決策を見出し、主体的に行動できる人材の養成を目指します。そのためには、世界の国や地域の歴史・地理・社会・文化等の基礎知識を基に、豊かな教養と広い視野を身につけ、多様な価値観を客観的に理解して判断・発信できるグローバルリテラシーの習得が重要です。本入試では、世界や日本に関する関心や興味、調査力、分析力、表現力、積極性などを多面的・総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格(P.3参照)に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および国際学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学国際学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 外国語および日本・外国文化に強い興味・関心がある者

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書(またはこれに代わるもの)[各教科の学習成績の状況][総合的な探究の時間の記録][特別活動の記録][指導上参考となる諸事項]欄に記載の内容を評価します。
第2次	プレゼンテーション(個人)	1. あなた自身の身近な興味・関心事がどのように「世界」とつながっているか、あるいはそれをどのように「世界」とつなげたいかについて発表する。発表に使用する言語は、英語、中国語、スペイン語、インドネシア語、マレー語、韓国語、日本語のいずれかひとつとします。〈10分程度〉 2. 上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答〈10分程度〉

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご留意ください。

志望理由書は思考力・判断力・表現力に加えて、日本および外国の文化と言語に興味と関心を強く持っているか、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度があるかを評価しました。プレゼンテーションでは一般常識、現代社会についての基礎知識、問題意識を有し、わかりやすい表現やことばへの理解は適切か、反論や疑義も冷静に受け止め、異なる立場に寛容性を示し、論理的に反応できているかを評価しました。質疑応答では質問を理解し、発表内容と矛盾が生じない応答ができていたかを重視しました。



経済学部

趣旨・目的

経済学部では、経済社会に関する探究心と自分の考えを適切に表現するための論理的な思考力を持ち、人と議論を交わし、他人の意見を尊重し、価値観や文化の多様性を受け入れることができる人を求めています。本入試では、書類審査およびプレゼンテーションを通じて、思考力、表現力、積極性などについて、多面的・総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

本学の教育理念および経済学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学経済学部で学びたい強い意欲と情熱がある者

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
第2次	プレゼンテーション (個人)	1. つぎの①②について発表 (10分) ①自己PR (課外活動、資格取得、ボランティア活動、習い事など、頑張ってきたことや得意なこと) ②あなたが興味を持っている経済問題について 2. 上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答 (10分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

志望理由書は経済や社会のニュースに興味・関心があるか、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度や本学部で学ぶうえで必要となる学力の3要素などを評価しました。第2次選抜のプレゼンテーションでも経済や社会のニュースに興味・関心があること、本学部で学ぶうえで必要となる学力の3要素や基礎的素養などを評価しました。本学経済学部への理解だけでなく、日頃の経済問題や社会で起きていることについても関心を持っているかを重視しました。



経営学部

趣旨・目的

本入試では、本学の教育理念および経営学部の3つのポリシーを理解し、かつ本学経営学部で学びたい強い意欲と情熱を持つ人材を求めます。また、経営学部が求める知識・技能・意欲などを備え、入学後は学修・課外活動に主体的に取り組む姿勢・態度について、多面的・総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および経営学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学経営学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.2以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
第2次	プレゼンテーション (個人)	1. 課題についてのプレゼンテーション (10分程度) [未来の自分と社会] ①日本が将来において直面する問題の一つ挙げてください。それがどのような問題なのかを解説してください。 ②10年後の自分を想像して、具体的に描写してください。 例えばどのような立場・職業・役割で社会に関わっているかを説明してください。 ③②で述べた将来の自分が、①で述べた問題の解決にどのような貢献ができるかを説明してください。 2. 上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答 (10分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

志望理由書は本学部を理解したうえで志望理由、入学後の学びへの意欲や計画、入学後の学びと関連した卒業後の進路目標とその目標を持った理由まで具体的かつ明確に自分の言葉で記述しているかについて評価しました。第2次選抜のプレゼンテーションは指定したテーマについて論理的かつわかりやすい説明を心がけているかなども評価の対象としました。個人面接はプレゼンテーションの内容に限らず、本学での学びの意欲、態度等も含めて総合的に評価しました。



現代社会学部

趣旨・目的

現代社会学部は、様々な社会現象に関心を持ち、フィールドワークや学外での活動に積極的に参加する意欲があり、異なる考えや価値観を受け入れられる学生を求めます。入学後は、能動的学修を通じて社会的諸課題の解決に取り組む人材を養成します。本入試では、書類審査および個人ワークとグループワークにより、様々な情報を組み合わせて自らの考えを表現する力や、提案力、対話力、協働力などを総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

本学の教育理念および現代社会学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学現代社会学部で学びたい強い意欲と情熱がある者

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
第2次	個人ワーク	1. 課題提示 (10分) 現在および未来の社会が抱える具体的な課題を試験当日、試験官から提示する。 課題提示はPowerPoint、動画等を用いて行う。 2. アクションプランの作成 (30分) 以下の項目について個人で考え、配付されたワークシートにまとめる。 ①課題に対して大学生が取り組めること ②具体的なアクションプラン ③期待される成果 3. プレゼンテーション・質疑応答 (30分) 2. で作成したアクションプランをグループ内で発表し、受験生同士で質疑応答を行う。(1人あたり5分程度)
	グループワークと振り返り	1. グループでアクションプラン作成 (30分) 各自が作成したアクションプランを持ち寄り、対話を通じてグループとしてのアクションプランを作成する。 2. 振り返り (10分) ワークシートを用いて自身の振る舞いやワークへの取り組みを振り返る。

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

志望理由書は社会への関心、入学後の学びや活動への意欲を踏まえた志望理由を評価しました。第2次選抜の個人ワークは課題の内容を的確に理解し、具体的な行動計画を提案できているか、適切にプレゼンテーションおよび質疑応答ができているかを重視しました。グループワークでは自分の意見を積極的に発信でき、他者の意見を傾聴し、協働しながら、多様な意見を踏まえて成果物の作成に取り組んだか、振り返りでは客観的に自身の振る舞いを振り返ったうえで具体的に今後の展望を示したかを総合的に評価しました。

AO入試 合格者 — INTERVIEW

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

国際学部 国際学科 岩尾 芽依 さん (大阪府 / 香里ヌヴェール学院高校出身)



Q 国際学部を志望した理由は

私は将来、航空会社のグランドスタッフになりたいと考えています。摂南大学の国際学部では、1年次から4力国語を学びながら各国の文化への理解を深めることができる点に加え、2年次からはANA 総合研究所が提供する、体験型の特別実習ができる点に魅力を感じ、志望しました。

Q 総合型選抜 AO入試の内容について

第1次選抜は書類審査で、第2次選抜は10分間のプレゼンテーションでした。書類審査では、志望理由、学修計画、大学卒業後を見据えた将来の目標の

3つの内容を志望理由書に書いて提出しました。プレゼンテーションでは、作成したスライドを印刷して当日に持参し、紙芝居形式で発表を行いました。発表後には、その内容や時事問題に関する質疑応答がありました。

Q 勉強したこと・やってよかったほうが良いことは

第1次選抜では、志望理由書に書く内容を自ら行動して見つけることが大切だと思いました。私は空港についての知識がほとんどなかったため、実際に関西国際空港を訪れ、現地で直接お話を伺うなど積極的に行動しました。第2次選抜

では、面接官にどれだけ印象を残せるかが重要だと考え、高校の先生と毎日発表練習を行いました。いただいたアドバイスをもとに改善を重ねながら、自宅でも継続して練習に取り組みました。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!

第2次選抜当日はとても緊張すると思いますが、落ち着いて堂々と発表をすることが大切です。練習を重ねることで自信につながり、合格へと近づくはずですよ。これまでの努力を信じて、最後まで頑張ってください!

経営学部 経営学科 緒方 厚太 さん (京都府 / 丹後緑風高校出身)



Q 経営学部を志望した理由は

オープンキャンパスに行った際に、先生方や学生スタッフの皆さんが熱心に大学の良いところを教えてくださいましたことで摂南大学の経営学部に興味を持ちました。また、経営学だけでなくICTなどの分野についても学ぶことができると知り、摂南大学で学ぶことでこれからの社会を生き抜いていくうえで重要な力をつけることが出来ると感じ、志望しました。

Q 勉強したこと・やってよかったほうが良いことは

プレゼンテーションをするにあたって、面接官の先生に強い印象を与えることが一番大事だと思いました。高校の先生に手伝っていただいていた発表練習を毎日何度も行い、その度に自分の発表内容などを改善することで、興味を惹かれるようなプレゼンテーションにすることを意識しました。また、短い時間で自分の魅力を最大限伝えるために、元気に明るい表情で語りかけるということも心がけました。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!

本番はとても緊張すると思いますが、笑顔で堂々と話すことが大切です。高校生のうちに色々なことにチャレンジしたことでコミュニケーション能力を向上させることができたと感じています。話の幅も広げられるためプレゼンテーションにおいてとても役に立ちました。



理工学部 生命科学科

趣旨・目的

生命の真理への興味と探求心のある人材、生命科学に関する高度な知識と技術を修得することで人の健康および自然環境との共生に貢献したい人材を求めます。本入試では、生物や化学の基礎知識を身につけているか、読解力と表現力を有しているか、問いに対する思考・判断力や自主的・自発的に取り組む態度などを評価します。また、医療や環境、化粧品や食品などの生命科学に関する分野で、協同して研究に従事できる積極性と意欲のある人材を望みます。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および理工学部生命科学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部生命科学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上または「物理基礎」「物理」「化学基礎」「化学」「生物基礎」「生物」のいずれかの科目の評定の平均が3.5以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
	事前課題	生命科学に関するテーマ (自分が興味があるものでよい) について、教科書やインターネットを使って調べたことをまとめたもの (A4サイズ、図表を含めて5枚以内)
第2次	プレゼンテーション (個人)	事前課題のプレゼンテーション (10分)
	口頭試問 (個人)	プレゼンテーションに係る質疑応答を含む。 (20分)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

書類審査は学習成績や課外活動の実績に加えて、本学科の学びに興味・関心があり、志望理由や将来のビジョンが本学科の学びと合致しているかを重視しました。事前課題も生命科学について基礎知識を有して相手に伝わる表現ができていないか、根拠に基づき、参考文献等も適切に引用できるかも評価の対象としました。また、プレゼンテーションとその質疑応答も問いに対して筋道を立てて思考でき、相手に伝わるように表現ができていないかを評価しました。



理工学部 住環境デザイン学科

趣旨・目的

本学科を志望する動機や将来の進路について明確な展望を持ち、住環境に対する基礎知識とデザインの基礎力を身につける人材を求めます。「書類審査」により専門技術者を目指すために必要な知識・理解を、「小論文」により本学科への入学意欲・関心と自分の考えを伝える表現能力を、また実技 [描画] により知識・理解、思考・判断、技能・表現を評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および理工学部住環境デザイン学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部住環境デザイン学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上かつ「理科」「国語」「芸術 (美術)」のいずれか1つ以上の教科の学習成績の状況が3.7以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
	小論文	試験当日与えられた住環境デザインに関係する文章を読み、自身の知識・体験から見解を記述する。(600字以内) (60分)
	実技 (個人)	描画 (定規の使用を認めない) (60分)
第2次	口頭試問 (個人)	第1次選抜を踏まえた基礎学力の確認を含む。(20分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

書類審査は学習に対する評価、志望理由書では住環境分野に関する興味、卒業後の進路目標が適切か、主体性を持って多様な人々と協働したこと、優れた資格・検定試験、顕彰記録などをもっているかも評価の対象としました。実技は高校までの基礎知識が身につけているか、表現が適切か、技能が備わっているかなどを評価しました。小論文も本質を見抜く発見力・洞察力に加え、論理的に思考できているか、正しく表現し、伝えたい内容を的確に表す力が身につけているかを評価しました。口頭試問でも住環境分野への興味、志望理由が本学科の特色に相応しているか、入学後も活躍が期待できる意欲、主体性や卒業後の進路目標も適切かを重視しました。



理工学部 建築学科

趣旨・目的

建築設計や建築生産などに関わる技術、そしてその基盤となる知識・知恵を学ぶ強い意欲と大きな希望を持ち、より良い社会の実現に向けて活躍したい人材を求めます。建築分野の専門技術者を目指していくために必要となる基礎的な知識・技能、建築・都市計画分野に関する課題解決策を導くための思考力・判断力・表現力を評価します。また、専門分野に対する関心・意欲・態度や、主体性・多様性・協働性を総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および理工学部建築学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部建築学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
	小論文	建築を学ぶにあたっての考えを論ずる。(600字以内。詳細は問題用紙に記載) (60分)
	実技 (個人)	描画と内容解説 (定規の使用を認めない) (60分)
第2次	口頭試問 (個人)	第1次選抜を踏まえた基礎学力の確認を含む。(20分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

書類審査は明確な志望理由、入学後の展望、意欲や志望する根拠を評価したほか、建築分野への理解度、文章構成や表現も評価の対象としました。実技は問題文を読み、イメージを適確に表現できているか、意図を相手に伝えるための工夫、適切に言語化し、論理的に説明できているかを重視しました。小論文も問いを理解し、建築学科での学びとの関わりが明確に記述できているかを重視しました。口頭試問は本学科の3つのポリシーを理解し、学びたい意欲、情熱を表現できているか、コミュニケーション能力のほかに高校までの数学、物理、国語または英語の基礎知識、問いに対する道筋を立てて思考し、解答を相手に伝達できているか、建築・都市分野や学びに対する関心、意欲の高さ、課外活動での主体的な活動経験、口頭で意見を表現し相手に的確に伝えられるかを評価しました。



理工学部 都市環境工学科

趣旨・目的

都市環境工学科では、複雑・高機能化した都市環境を建設・維持管理・リニューアルするハード面と環境に配慮した都市計画を立案するソフト面の両面から捉えた技術者教育を行い、実践的な技術を身につけた即戦力として活躍できる人材の育成を目指します。このため、都市建設や環境保全に関わる分野に関心を持ち、技術を通じて社会に貢献したいと考えて努力する意欲とそのための素養があるか否かについて評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および理工学部都市環境工学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部都市環境工学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
	プレゼンテーション (個人)	高校での「総合的な探究の時間」で取り組んだ課題について ・具体的な取り組みの内容とその成果、自分の役割を説明する。(10分程度) ・上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答 (10分程度)
第2次	口頭試問 (個人)	第1次選抜を踏まえた基礎学力の確認を含む。(20分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

志望理由書は文章力、志望理由や入学後の学修計画の内容、高校での活動の様子などを評価しました。プレゼンテーションでは適切な用語の説明、発表内容のわかりやすさ、質問への適切な回答、スライドの出来栄、発表態度はもちろん都市建設や環境保全への興味も重視しました。口頭試問は本学科での勉学の意思、意欲、明確な入学目的、プレゼンテーションのふりかえり、専門分野に必要な知識・技能を理解できているか、高校までの経験、将来の職業や大学生活でのプランについても評価しました。



理工学部 機械工学科

趣旨・目的

機械工学科では、人類・社会が直面する課題解決に寄与する機械の研究開発や、ものづくりの基礎となる機械工学の専門知識を修得し、問題を発見し解決できる総合的な能力を身につけた実践的機械技術者の養成を目指します。このため、世の中の機械の設計や開発、ものづくりの分野に関心を持ち、知識と技能を駆使して人類と社会に貢献したいと考えて主体的に取り組める素養があるか否かについて評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および理工学部機械工学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部機械工学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
	プレゼンテーション (個人)	高校での「総合的な探究の時間」で取り組んだ課題について ・具体的な取り組みの内容とその成果、自分の役割を説明する。(10分程度) ・上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答(10分程度)
第2次	口頭試問 (個人)	第1次選抜を踏まえた基礎学力の確認を含む。(20分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

志望理由書は本学科の学びに沿った動機や理由、機械やものづくりへの興味、課外活動での主体的な活動経験を評価しました。プレゼンテーションは課題の目的と内容を正しく理解しているか、結果について論理的な思考と考察ができていないかについても評価の対象としました。口頭試問でも本学科の学びに沿った動機や理由、機械やものづくりへの興味、課外活動での主体的な活動経験に加え、問いに対して筋道を立てて思考し解答できているか、口頭や図表で自身の意見を端的に表現し、相手に伝えられているかも評価しました。



理工学部 電気電子情報工学科

趣旨・目的

社会を支える電気・情報・電子・通信工学の幅広い知識や技術について、電気工学・情報工学を中心に修得し、製品やシステム開発および設計施工などの現場において課題を発見して解決できる実践的な電気系・情報系技術者を養成します。このため、電気・情報・電子・通信工学に関わる分野に関心を持ち、電気機器等のものづくりや、プログラミングに主体的に取り組める素養があるか否かについて評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および理工学部電気電子情報工学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学理工学部電気電子情報工学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法 **講義型** と **エッジ・ファインダー型** のいずれか一方を選択して出願します。

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
	講義型	電気や情報に関する講義を聴講 (30分) して、講義内容に基づいて次の2つに取り組む (30分)。 ①理解度確認問題を解答する。 ②指示にしたがって意見をレポートにまとめる。
	エッジ・ファインダー型	・これまでに完成したことのある (失敗作を含む。ただし未完成品は除く) 電気電子情報関連工作やプログラムなどについて、PowerPoint で5枚程度にまとめて説明する。(10分程度) ・上記のプレゼンテーションを踏まえた質疑応答 (10分程度)
第2次	口頭試問 (個人)	第1次選抜を踏まえた基礎学力の確認を含む。(20分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

書類審査では本学科で学ぶ内容に興味があるか、勉強や課外活動で主体的に活動してきたか、文章によって意見を表現し、相手に伝えられているか、関連する技術に興味があり、志望理由や学修計画・将来の目標につながっているかを評価しました。講義型は高校までの基礎知識を生かして筋道を立てて思考できているか、講義で得た知識を簡潔にまとめて今後の学びに対してどのように役立てたいか、自身の考えを含めて解答しているかを評価しました。エッジ・ファインダー型では、これまでの成果物の内容を理解し、プレゼンテーション、質疑応答で論理的に自身の考えを含んだ発表ができていないか、電気系分野または情報系分野に対する十分な知識、技能を有し、適切な専門用語で的確に表現できているかなどを評価しました。口頭試問は明確かつ合理性、一貫性のある志望動機、主体性やリーダーシップなどの活動歴、電気系分野と情報系分野への興味を確認しました。基礎学力 (計算問題) についても重視しました。



薬学部

趣旨・目的

本入試では、高等学校等で学ぶ知識に限らず、日常生活や社会活動などを通じて身につく人間力、実践力および統合力を重視して選抜します。特に薬学部では、将来、薬の専門家として多職種と連携するため、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」が必要になります。そこで、思考力・判断力の能力審査に加え、化学実験ならびにグループ討議の実地審査を行います。与えられた課題に対し、解決に向けて取り組む力と姿勢を総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および薬学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学薬学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上、かつ「化学基礎」「化学」を履修し、評定の平均がいずれも3.0以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。 ※これまでに取得した資格・スコアも評価の対象とします。
第2次	書類審査 ※第1次の書類を利用	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。 ※これまでに取得した資格・スコアも評価の対象とします。
	実技 (個人)	当日に指示された基本的な化学実験を行い、化学の基本的知識と実験操作を評価する。
	グループ討議	実験結果および科学や医療に関するテーマについてのグループ討議 (実験結果への理解度のほか、自分の意見を他者に的確に伝える力や他者の意見への傾聴力、討議に対する積極性を評価)
	口頭試問 (個人)	基礎学力や志望理由書の記載内容 (志望動機・将来像など) の確認のほか、医療人を目指す者としての資質・能力などを評価します。(20分程度)

合わせて
3時間30分程度

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

調査書は高校時代における学習課程への強い興味を示し、積極的な態度で習得する力を有しているか、資格・検定試験の取得状況、クラブ活動や生徒会などの委員・ボランティアなどの活動実績を評価しました。実技の化学実験では指示された濃度の溶液の調製を実施しました。ポイントとしては必要な質量や体積が正しく計算できているか、実験器具が正しく使用できているかを重点的に評価しました。グループ討議では、実技の化学実験に関連した内容をグループで討議して、自分の意見を他者が理解できるように的確に伝えることができるか、他者の意見を傾聴できているか、積極的に討議に参加して深めることに貢献できるかなどを重視して評価しました。口頭試問では学力の3要素に加えて医療人としての適性も評価しました。



看護学部

趣旨・目的

看護学部は能動的・協働的な学修ができる学生、即ち課題解決に向けた継続的な探求を行う能力と生命を尊重できる人間性を備え、地域社会と看護の発展に貢献したいという志を持つ学生を求めます。このような学生を選抜するために「知識・理解」「思考・判断」「関心・意欲・態度」「技能・表現」を問う入試を行います。選抜された学生にはアクティブラーニングを導入した講義・演習を提供し、卒業後において多職種と連携をとり、高い専門性と倫理観のもと自己研鑽を重ね活躍することを期待します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および看護学部の3つのポリシーを十分に理解し、本学看護学部で学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者 [P.3<注意> 参照](#)

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの) [各教科の学習成績の状況] [総合的な探究の時間の記録] [特別活動の記録] [指導上参考となる諸事項] 欄に記載の内容を評価します。
第2次	小論文	当日与えられた医療、看護に関するテーマに基づき作成する (600字以内)。(60分)
	協働作業	当日提示する課題について、グループで協働し作業する。(40分程度)
	グループ討議	医療、看護に関するテーマ (テーマに対して主体的に取り組み、他者と相互理解しようとする姿勢があるかなどを評価) (40分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

書類審査では成績だけでなく、課外活動やボランティアなど主体的に参加しているかを評価の対象としました。志望理由書は、看護への興味関心はもちろん、自分の考えを表現しているか、一貫性や具体性があるか、論理的に思考できているかを評価しました。小論文では自分の考えを論理的に記述できているかを評価しました。協働作業は多様な人々と協働して取り組む態度を評価しました。グループ討議はテーマに対して主体的に取り組み、他者を理解しようとする姿勢を有しているかを重視しました。



農学部

趣旨・目的

農学部では、地球規模の「食・農・環境」の持続可能性は生活に直結する重要課題であると考えています。これらの課題に取り組む意欲と資質を持つ入学生を広く求めます。「食・農・環境」を題材とした入試を行い、知識、技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協調性を総合的に評価します。

出願資格 ※全学部共通の出願資格 (P.3参照) に加えて、つぎの出願資格に該当する者

1. 本学の教育理念および農学部各学科の3つのポリシーを十分に理解し、本学農学部の志望する学科で将来に役立つ技術・知識を学びたい強い意欲と情熱がある者
2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者 P.3<注意> 参照

選抜方法

第1次	書類審査	1. 志望理由書 2. 調査書 (またはこれに代わるもの)「各教科の学習成績の状況」「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」欄に記載の内容を評価します。
第2次	小論文	当日与えられたテーマ (「食・農・環境」に関する内容) に関する資料に基づき作成する (600字以内)。 (60分)
	□頭試問 (個人またはグループ)	基礎学力の確認を含む。 (15分程度)

過去の評価ポイント

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

書類審査では志望する各学科のアドミッション・ポリシーへの理解、求める人材像との整合性と学科への適性、学修計画書で入学後の学修・研究活動への期待度、主体性・客観性、自らの活動実例とその計画性を評価しました。具体的かつ明確な進路目標も学修計画との整合性や主体性・積極性、自ら課題を発見し解決・探求する力についても評価の対象としました。小論文では問題を正しく理解しているか、内容の妥当性・自分のオリジナリティで記述できているか、伝達力も評価の対象としました。□頭試問は志望理由、志望学科に関連する社会的事象の知識を有しているかを重視しました。

AO入試 合格者 — INTERVIEW

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。



薬学部 薬学科 三浦 和夏 さん (宮崎県/宮崎南高校出身)

Q 薬学部を志望した理由は

祖母が大病を患った際に、処方された薬で痛みが和らいだり、副作用で気分が優れなくなったりする様子を見て、薬はその人の体質や体調、使い方によって作用が異なるということを実感し、薬剤師の仕事に興味を持ちました。「薬学部は勉強が大変」というイメージがありましたが、摂南大学では1年次からの早期体験学習や手厚いサポートが充実していて、ここでなら頑張れるのではないかと思います。また、様々な研究室があり自分の興味のある事に対して深く学べる所にも魅力を感じ、志望しました。

Q 総合型選抜 AO入試の内容について

試験では、化学実験とグループ討議を行いました。化学実験では、試験官の話をしっかり聞いて行動することが大切です。グループ討議では、化学実験の解き方や、お互いの考えを話し合います。自分の意見をどんどん伝えていくといいと思います。□頭試問では、化学基礎から化学の基本的な事柄や、薬の知識などについて幅広く聞かれます。Q 勉強したこと・やっておいたほうが良いことは 高校の化学の先生にお願いし、昼休みや放課後に何度も化学実験や□頭試問

の練習に付き合ってくださいました。また過去問題を解き、傾向を学ぶことも大切だと思います。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!

高校の先生からアドバイスをもらいながら取り組むといいと思います。AO入試は□頭試問や化学実験、グループ討議など、筆記試験とは異なる部分が多く緊張もするかもしれませんが、今までの自分を信じて焦ることなく頑張ってください!



農学部 応用生物科学科 山内 心 さん (大阪府/枚方なぎさ高校出身)

Q 農学部 応用生物科学科を志望した理由は

私は将来、生物の教員になりたいと考えています。オープンキャンパスに行った際に、ある教授から遺伝子の構造や仕組みについて詳しく丁寧な説明を受け、この教授のもとで学ぶことで自分の夢に近づくと考えたため、この学部・学科を志望しました。

Q 総合型選抜 AO入試の内容について

第1次選抜では書類審査で、志望理由書と調査書を提出しました。第2次選抜

では小論文を行い、その小論文の内容をもとに試験官と1対1で□頭試問がありました。

Q 勉強したこと・やっておいたほうが良いことは

面接では、焦っても話せなくなってしまうことが最も良くないと思いました。そのため、高校の先生や両親と繰り返し模擬面接を行い、自信をつけることを意識しました。自分の言いたいことを落ち着いて伝えられるようになるまで練習を

重ねることが大切だと思います。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!

焦っても良い結果にはつながりません。面接では、自分のやりたいことや考えを落ち着いて、しっかり伝えることが大切です。そのためにも、事前に気持ちを整理しておくことで、周囲と比べすぎることなく、自分らしく試験に向き合えます。自分の思いを丁寧に伝えれば、その気持ちは面接官にもきっと伝わります。事前準備を大切に、焦らず最後まで頑張ってください!

専門学科・総合学科出身者入試

併願制

入学検定料：30,000円

入試日程

試験日	出願期間	合否発表日	入学手続期間
10/18 ^日	9/29 ^火 —10/7 ^水 ※当日消印有効です。	11/2 ^月	一括 11/2 ^月 —11/13 ^金 分割 一次: 11/2 ^月 —11/13 ^金 二次: 11/2 ^月 —12/16 ^金

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択できます。

出願資格

本学の教育理念および各学部・学科の3つのポリシーを十分に理解するとともに、つぎの各項に該当する者

1. つぎの①・②のいずれかを満たす者

- ① 高等学校または中等教育学校の専門学科、総合学科を2027年3月卒業見込みの者
- ② 専修学校の高等課程 (修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る) で文部科学大臣が別に指定するものを2027年3月修了見込みの者として該当し、志望学部・学科に関連する専門教育を行う学科・コースに所属していると本学が認めた者

※②に該当する場合は、2026年9月18日 (金) までに入試部に出願資格の有無を確認してください。

2. 出身学校における調査書の「学習成績の状況*」が志望する学部が指定する成績基準以上である者

- 法学部 ● 国際学部 ● 経済学部 ● 経営学部 ● 現代社会学部: 「全体の学習成績の状況」が3.5以上である者
- 理工学部
- 生命科学科: 「全体の学習成績の状況」が3.3以上、または「物理基礎」「物理」「化学基礎」「化学」「生物基礎」「生物」のいずれかの科目の評定の平均が4.0以上である者
- 住環境デザイン学科: 「全体の学習成績の状況」または「数学」「理科」「国語」の学習成績の状況の3教科平均値が3.5以上である者
- 生命科学科・住環境デザイン学科以外: 「全体の学習成績の状況」が3.5以上である者
- 農学部: 「全体の学習成績の状況」が3.0以上である者

*第1学年から最終学年1学期 (または前期) までのものとする。ただし、2学期制の学校で、最終学年前期までのものが未決定の場合は前期中間テストまでのもの、それが不可能な場合は第2学年までのものとする。

募集学部・学科、選抜方法

学部・学科	項目	内容	配点	試験時間	
● 法学部 ● 国際学部 ● 経済学部 ● 経営学部 ● 現代社会学部 ● 農学部 ● 食農ビジネス学科	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計250点	
	資格点	取得資格を点数化★取得資格の詳細はP13・14を参照してください。	25点		
	小論文	字数は600字以内 (テーマは学部により異なります)	100点		
	面接 ^{※1}	個人またはグループ	100点		
● 理工学部	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計250点 (建築学科のみ計300点)	
	資格点	取得資格を点数化★取得資格の詳細はP13・14を参照してください。	25点		
	生命科学科	生命科学科	生物「生物基礎」または化学「化学基礎」から1科目選択 ^{※3}		100点 (各50点)
		英語「英語コミュニケーション I」			
		住環境デザイン学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子情報工学科	数学「数学 I・数学 II」		100点 (各50点)
	建築学科	英語「英語コミュニケーション I」			150点 (各50点)
		描画			30分
面接 ^{※1}	個人またはグループ	100点			
● 農学部 ● 農業生産学科 ● 応用生物科学科 ● 食品栄養学科	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計250点	
	資格点	取得資格を点数化★取得資格の詳細はP13・14を参照してください。	25点		
	適性検査	生物「生物基礎」または化学「化学基礎」から1科目選択 ^{※3}	100点 (各50点)		
	面接 ^{※1}	個人またはグループ	100点		

※注1. 面接では、志望理由、学修計画、卒業後の進路目標に関する質問を含みます。 ※注2. 時間配分は自由です。 ※注3. 選択科目は試験当日に選択。

POINT 普通科以外的高校生を対象とした入試です。

専門学科・総合学科出身者入試「資格点」について

資格評価基準の取扱い

1. 資格の種類等に応じて点数化します。

(注意) 複数の評価事項に該当する場合、

(1) 同区分の評価事項については、最高実績のみを採用し、重複加算しません。(2) 異区分の評価事項については、25点を限度として加算します。

2. 取得資格評価における資格取得年月日は問いません。

取得資格評価基準

区分	試験・資格名 (主催団体名等)	学部・学科										評価事項(点数)									
		法学部	国際学部	経済学部	経営学部	現代社会学部	理工学部	農学部					15点	13点	10点	6点	3点				
								学科	農業生産	応用生物	食品栄養	食農ビジネ									
		対象=○ 対象外=空欄																			
英語	実用英語技能検定 (日本英語検定協会) ^{※1}	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	準1級以上受験による CSEスコア2300点以上	2級または 準1級受験による CSEスコア2125点以上	2級または 準1級受験による CSEスコア1950点以上	準2級または準2級プラス または2級受験による CSEスコア1700点以上	3級または 準2級受験による CSEスコア1456点以上					
	GTEC(4技能) [オフィシャルスコアに限る] (ベネッセコーポレーション)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1180点 以上	1055点 以上	930点 以上	680点 以上	260点 以上					
	TOEIC® L&R/TOEIC® S&W [IP不可] (国際ビジネスコミュニケーション協会) ^{※2}	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1560点 以上	1355点 以上	1150点 以上	625点 以上	320点 以上					
	TOEIC L&R [IP不可] (国際ビジネス コミュニケーション協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	785点 以上	665点 以上	550点 以上	400点 以上	300点 以上					合格
	TOEIC® Bridge L&R/ TOEIC® Bridge S&W [IP不可] (国際ビジネスコミュニケーション協会) ^{※2}	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	170点 以上	140点 以上	110点 以上					
	TOEIC® Bridge L&R [IP不可] (国際ビジネス コミュニケーション協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	84点 以上	68点 以上	54点 以上					
	TOEFL iBT® [ITP不可] (ETS JAPAN) ^{※3}	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	72点 以上	57点 以上	42点 以上	35点 以上	28点 以上					
	IELTS(Academic Module) (日本英語検定協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5.5以上	5.0以上	4.0以上	3.0以上	2.0以上					
	TEAP(4技能) (日本英語検定協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	309点 以上	267点 以上	225点 以上	135点 以上	—					
	TEAP CBT (日本英語検定協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	600点 以上	510点 以上	420点 以上	235点 以上	—					
日本語	ケンブリッジ英語検定 (河合塾ケンブリッジ 英語検定事務局) ^{※4}	○	○	○	○	○	○	○	○	○	160点以上 [B1 Preliminary 以上受験]	150点以上 [B1 Preliminary 以上受験]	140点以上 [B1 Preliminary 以上受験]	120点以上 [A2 Key 以上受験]	—						
	日本漢字能力検定 (日本漢字能力検定協会) ^{※5}	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1級	準1級	2級	準2級	3級						
	文章読解・作成能力検定 (日本漢字能力検定協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	2級	準2級	3級						
情報・パソコン	日本語検定 (日本語検定委員会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1級	準1級	2級	準2級	3級						
	情報処理技術者試験 (情報処理推進機構)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	基本情報 技術者	情報 セキュリティ マネジメント	IT パスポート	—	—						
	情報処理検定試験 (全国商業高等学校協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	ビジネス情報部門 1級または プログラミング部門1級	—	ビジネス情報部門 2級または プログラミング部門2級						
	情報技術検定試験 (全国工業高等学校長協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	1級	—	2級						
	パソコン利用技術検定試験 (全国工業高等学校長協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	1級	—	2級						
	ビジネス文書実務検定試験 (全国商業高等学校協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	ビジネス文書 部門1級および 速度部門1級	ビジネス文書 部門2級および 速度部門2級						
簿記	簿記検定試験 (日本商工会議所)			○	○	○					1級	—	2級	—	3級						
	簿記実務検定試験 (全国商業高等学校協会)			○	○	○					—	—	1級	1級会計 または 1級原簿計算	2級						
珠算	珠算能力検定試験 (日本商工会議所)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	1級	準1級 または2級						
	実用数学技能検定 (日本数学検定協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	1級	準1級	2級						
数学・計算	計算技術検定試験 (全国工業高等学校長協会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	1級	—	2級						

区分	試験・資格名 (主催団体名等)	学部・学科										評価事項(点数)										
		法学部	国際学部	経済学部	経営学部	現代社会学部	理工学部	農学部					15点	13点	10点	6点	3点					
								学科	農業生産	応用生物	食品栄養	食農ビジネ										
		対象=○ 対象外=空欄																				
その他	危険物取扱者乙種 (消防試験研究センター)																—	—	—	取得	—	
	造園施工管理技術検定 (全国建設研修センター)																2級 技士補	—	—	—	—	
	初級CAD検定試験 (全国工業高等学校長協会)																—	—	—	—	合格	
	建築CAD検定試験 (全国建築CAD連盟)																准1級	2級	准2級	3級	4級	
	2次元CAD利用技術者試験 (コンピュータ教育振興協会)																—	—	—	1級	2級 または 基礎	
	3次元CAD利用技術者試験 (コンピュータ教育振興協会)																—	—	1級	準1級	2級	
	電気主任技術者試験 (電気技術者試験センター)																第3種以上	—	—	—	—	
	電気工事士試験 (電気技術者試験センター)																第1種 技能合格	—	第2種	—	—	
	測量士補 (国土地理院)																取得	—	—	—	—	
	土木施工管理技術検定 (全国建設研修センター)																2級 技士補	—	—	—	—	
	建築施工管理技術検定 (建設業振興基金)																2級 技士補	—	—	—	—	
	電気工事施工管理技術検定 (建設業振興基金)																2級 技士補	—	—	—	—	
	管工事施工管理技術検定 (全国建設研修センター)																2級 技士補	—	—	—	—	
	建設機械施工管理技術検定 (日本建設機械施工協会)																2級 技士補	—	—	—	—	
	電気通信工事 施工管理技術検定 (全国建設研修センター)																2級 技士補	—	—	—	—	
	建築大工技能士 (厚生労働省 中央職業能力開発協会))																2級	—	3級	—	—	
	木造建築士 (建築技術教育普及センター)																取得	—	—	—	—	
	日本農業技術検定 (全国農業会議所)																—	—	1級	2級	3級	
	ニュース時事能力検定 (日本ニュース 時事能力検定協会)	○	○	○	○	○	○					1級	2級	准2級	—	3級						

※1 従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewのいずれも対象とします。 ※2 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアとします。
 ※3 Test Dateスコアに限ります。(MyBest®スコアは不可)(2026年1月21日改訂前のテストスコアを掲載) ※4 CBT Linguaskillも有効とします。 ※5 CBTも有効とします。

課外活動優秀者入試

併願制

入学検定料：30,000円

入試日程

試験日	出願期間	合否発表日	入学手続期間
10/18 ^①	9/29 ^② —10/7 ^③ ※当日消印有効です。	11/2 ^④	一括 11/2 ^⑤ —11/13 ^⑥ 分割 一次: 11/2 ^⑦ —11/13 ^⑧ 二次: 11/2 ^⑨ —11/16 ^⑩


※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択できます。

出願資格

本学の教育理念および各学部・学科の3つのポリシーを十分に理解し、つぎの各項のすべてに該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者。または、韓国高等学校、朝鮮高級学校もしくは通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者
2. つぎの①～③のいずれかを満たす者。
 - ① 高体連またはそれに準ずる団体主催の都道府県大会に選手登録し、個人もしくは団体がベスト16以上の成績をおさめた者(運動競技)
 - ② 都道府県コンクールやコンテストに出場し、個人もしくは団体が金賞または最優秀賞を受賞した者(文化活動)
 - ③ ①または②と同等以上の成績をおさめたことと本学が認めた者
3. 本学に入学後は、本学の対象とする運動競技団体または文化活動団体のいずれかに入部し活動することを誓約する者

※入学後の課外活動団体において、必ずしも希望するポジションやパートを担当できるとは限りません。

 対象とならない課外活動成績	・私立学校または公立学校のみでの大会(都道府県内の一部の学校のみを対象とした大会)、都道府県の市・郡に相当する地区大会の成績 ・段別大会、レベル別大会、リーグ別大会等で最上位のレベルに該当しない大会の成績 ・高等学校以外のチームや団体での成績

募集学部・選抜方法

学部	項目	内容	配点
●法学部 ●国際学部 ●経済学部 ●経営学部 ●現代社会学部	小論文	字数は600字以内(テーマは学部により異なります)(60分)	100点
	面接	個人またはグループ	100点
	書類審査	志望理由書、学修計画書、卒業後の進路目標を評価します	40点
	課外活動実績	課外活動実績を評価します(下表参照)	10点
	調査書	「全体の学習成績の状況」を10倍します	50点
			計300点

対象とする運動競技団体または文化活動団体

運動競技団体	文化活動団体
アーチェリー、アメリカンフットボール、空手道、剣道、硬式庭球、硬式野球、サッカー、柔道、準硬式野球、少林寺拳法、水泳、卓球、チアリーディング、軟式庭球、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、ハンドボール、ホッケー、ラグビー、陸上競技、スポーツクライミング	吹奏楽

※入部状況により、男子または女子のみで活動している場合があります。詳細は入試部にお問い合わせください。
 ※対象団体は変更となる可能性がありますので、詳細は学生募集要項をご確認ください。

課外活動実績

評価項目	評価事項	
	10点	5点
主将・部長	主将・部長を1年以上つとめた者	—
副主将・副部長	—	副主将・副部長を1年以上つとめた者

専門学科・総合学科出身者入試 合格者—INTERVIEW

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

法学部 法律学科 隅田 悠月 さん (兵庫県/神戸星城高校出身)



Q 法学部を志望した理由は

摂南大学の法学部は4つのコースがあるところから、将来の目標に向かって効率的かつ効果的なカリキュラムで学ぶことができる環境に魅力を感じました。また、早くからゼミが始まるため、早い時期から専門知識が得られるほか、プレゼンテーションなどの将来に必要なスキルを身につけることができます。学部横断型の授業などの学びの場も貴重であり、学部を超えた学びによって視野を広げ、リーダーシップ能力に磨きをかけられるという点も魅力的であることから志望しました。

Q 勉強したこと・やってよかったほうが良いことは

小論文と面接があるため、新聞やニュース番組を見て今の社会問題を知り、試験に活かせるように取り組みました。具体的には、社会問題をカテゴリーに分けてノートにまとめていました。また、取得資格も評価してもらえるので、全商簿記検定や全商情報処理検定のほか、実用英語技能検定、実用数学技能検定、日本漢字能力検定といった検定試験の合格に向けた勉強に取り組みました。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!
今の日本や世界を知ることが大切だと思います。新聞やニュースを見るのも大切

ですが、今起こっている社会問題に関係するボランティアに参加することでその分野の専門家話を聞くことができ、知識も深まります。また、この入試は小論文と面接のみのため、過去問も少なく対策が難しいですが、小論文を高校の先生に添削してもらったり、面接練習に協力してもらったりすることで対策して臨むことをおすすめします。10月に試験があるため他の入試と比べて時間は少ないですが、今からの積み重ねが役に立ちます。受験生としてしんどい時期がもしもありませんが、このまま頑張ってください! みなさんの入学をお待ちしています。

理工学部 建築学科 濱井 将太 さん (兵庫県/科学技術高校出身)



Q 理工学部・建築学科を志望した理由は

私は将来、災害から人々の身を守り、「安心」を提供できる建築士になりたいと考えています。その一歩として、大学で建築に関する知識や高度な製図技術を身につけることで、多角的な視点から災害の被害を減らす建築物を設計できるようになりたいです。摂南大学では建築の基礎を固めてから発展させていくため、設計や作品制作に応用することができます。また、建築学科の先生のほとんどが一級建築士の国家資格を取得しているため実践的な技術や知識で初心者

をサポートしてくれます。充実した環境下で自分の力を伸ばし、社会から求められる建築士を目指したいと考え、志望しました。

Q 勉強したこと・やってよかったほうが良いことは

試験科目は「数学」「英語」「描画」「面接」でした。数学と英語は過去問を見て解けるようにし、描画と面接は高校の先生に何度もみてもらい対策しましょう。その他にも、対象の資格を取得していることも有利です! 私も様々な資格を取得していましたが、資格点だけでなく、面接

で自分をアピールすることにも繋がりました。受験まで時間はありますので、自分のできることに取り組んでください。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!
専門学科出身者が持っている専門知識や技術をひとつの武器として受験に臨んでほしいです。そのためにも、高校で悔いの残らないように資格取得や勉強に励んでください。また、オープンキャンパスはその大学のことを知ることができるイベントなので、積極的に参加して自分に合う大学を見つけてください。

課外活動優秀者入試 合格者—INTERVIEW

※以下の内容はあくまでも過去の内容であることにご注意ください。

経済学部 経済学科 谷口 智哉 さん (鳥取県/鳥取城北高校出身)



Q 経済学部を志望した理由は

地元の人口減少問題について強い関心があり、関西圏と地元の経済格差について学びたいと考え、経済学部がある関西の大学を探していました。数ある大学の中から地域経済学を学べるカリキュラムがあることから、摂南大学を選びました。

Q 勉強したこと・やってよかったほうが良いことは

高校時代にやってきたことに自信を持つことが一番大切です。面接はとても緊張するものですが、友達とさまざまな質問を出し合いながら面接練習を重ねたことで、スムーズに受け答えができるようになりました。緊張せず、いつもの自分らしくで受験できるよう努めました。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!
高校時代に積み重ねてきた努力は、大学でも必ず活かされます。自分に自信を持って試験に取り組めば結果はついてくるはずです!

現代社会学部 現代社会学科 林 紗佑里 さん (徳島県/徳島商業高校出身)



Q 現代社会学部を志望した理由は

私は公民の高校教諭をめざしており、公民の教員免許が取得できる大学に進学したいと考えていました。摂南大学現代社会学部を受験を決めたのは、教員免許はもちろんですが、1年次から社会で役立つ実践的な学びが展開されている点に惹かれたためです。企業や地域、社会が抱える課題解決に向けて、学びを通じて、さまざまな経験ができるところに魅力を感じました。ほかにも現代社会学部は、自分の関心や問題意識に応じてジェンダーや心理、環境といった幅広い

テーマの中から自由に科目を履修できる点も魅力的でした。

Q 勉強したこと・やってよかったほうが良いことは

書類審査で志望理由書、学修計画書、卒業後の進路目標を作成する際は、大学で自分がしたいことを明確にしながら落とし込んでいきました。小論文は摂南大学の入試情報サイトに掲載されている過去問題を活用して繰り返し対策し、高校の国語の先生や塾の先生にも添削していただきました。面接では、担任の先生や他の先生方、友だち、家族などに

協力してもらいました。過去の面接で聞かれたことを中心に、自分の返答をさらに掘り下げて質問してもらい、試験に備えました。

Q 受験生へのアドバイスをお願いします!
課外活動優秀者入試に限らないですが、受験対策は計画的に行うことが大切だと思います。自分一人の力で行うだけでなく、学校の先生、友だちや家族にも協力してもらって客観的な意見を貰ったり、積極的に分からないことを質問したりしていくと良いと思います。応援しています!

女子特別入試

併願制

入学検定料：30,000円

入試日程

試験日	出願期間	合否発表日	入学手続期間
10/18 ⑩	9/29 ⑨— 10/7 ⑩ ※当日消印有効です。	11/2 ⑪	一括 11/2 ⑪— 11/13 ⑫ 分割 一次： 11/2 ⑪— 11/13 ⑫ 二次： 11/2 ⑪— 12/16 ⑬

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択できます。

出願資格

本学の教育理念および各学部・学科の3つのポリシーを十分に理解するとともに、つぎの各項に該当する者

1. つぎの①～④のいずれかを満たす女子(調査書または戸籍の性別表記が女性である者)

- ① 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者
- ③ 在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した教育施設)、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2027年3月卒業見込みの者
- ④ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを2027年3月修了見込みの者

2. 出身学校における調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上である者

※第1学年から最終学年1学期(または前期)までのものとする。ただし、2学期制の学校で、最終学年前期までのものが未決定の場合は前期中間テストまでのもの、それが不可能な場合は第2学年までのものとする。

試験地

試験日	大阪(寝屋川キャンパス)
10/18 ⑩	●

募集学部・学科、選抜方法

学部・学科	項目	内容	配点	試験時間
● 法学部 NEW	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	—
	諸活動・資格点	諸活動・取得資格を点数化 ★諸活動・取得資格の詳細はP18を参照してください。	25点	
	小論文	字数は600字以内	100点	
● 農学部 食農ビジネス学科	面接※注1	個人またはグループ	50点	60分
	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計200点
	諸活動・資格点	諸活動・取得資格を点数化 ★諸活動・取得資格の詳細はP18を参照してください。	25点	
適性検査	数学「数学Ⅰ・数学Ⅱ」 英語「英語コミュニケーションⅠ」	100点(各50点)	80分※注2	
● 経済学部 NEW	面接※注1	個人またはグループ	50点	—
	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計200点
	諸活動・資格点	諸活動・取得資格を点数化 ★諸活動・取得資格の詳細はP18を参照してください。	25点	
適性検査	数学「数学Ⅰ・数学Ⅱ」 英語「英語コミュニケーションⅠ」	100点(各50点)	80分※注2	
● 理工学部 都市環境工学科 電気電子情報工学科	面接※注1	個人またはグループ	50点	—
	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計200点
	諸活動・資格点	諸活動・取得資格を点数化 ★諸活動・取得資格の詳細はP18を参照してください。	25点	
適性検査	生物「生物基礎」または化学「化学基礎」から1科目選択※注3 英語「英語コミュニケーションⅠ」	100点(各50点)	80分※注2	
● 農学部 農業生産学科 応用生物科学科	面接※注1	個人またはグループ	50点	—
	調査書	「全体の学習成績の状況」を5倍	25点	計200点
	諸活動・資格点	諸活動・取得資格を点数化 ★諸活動・取得資格の詳細はP18を参照してください。	25点	
適性検査	生物「生物基礎」または化学「化学基礎」から1科目選択※注3 英語「英語コミュニケーションⅠ」	100点(各50点)	80分※注2	

※注1.面接では、志望理由、学修計画、卒業後の進路目標に関する質問を含みます。 ※注2.時間配分は自由です。 ※注3.選択科目は試験当日に選択。

諸活動・資格点

- 1.各評価事項については、各種活動の種類・実績、資格の種類等に応じて点数化します。
- 2.取得資格評価における資格取得年月日は問いません。
- 3.出身学校において確認可能な項目に限ります。



- 1.複数の評価事項に該当する場合、**同区分の評価事項については、最高実績のみを採用し、重複加算はしません。**
- 2.異区分の評価事項については、**25点を限度として加算します。**

区分	評価事項(点数)			
	15点	10点	8点	2点
生徒会等活動	生徒会会長を1期以上つとめる	生徒会執行部役員を1期以上つとめる	体育祭・文化祭の実行委員長を1期以上つとめる	—
課外活動	主将または部長を1期または1年以上つとめる	副主将または副部長を1期または1年以上つとめる	—	出願時迄に同一クラブに2年以上継続して在籍(同好会・サークル、マネージャーを含む)
その他	在学中に、6カ月以上の海外留学経験がある	寮長を1期または1年以上つとめる	—	—

区分	試験・資格名(主催団体名等)	評価事項(点数)				
		15点	13点	10点	6点	3点
英語	実用英語技能検定(日本英語検定協会)※B1	準1級以上受験によるCSEスコア2300点以上	2級または準1級受験によるCSEスコア2125点以上	2級または準1級受験によるCSEスコア1950点以上	準2級または準2級プラスまたは2級受験によるCSEスコア1700点以上	3級または準2級受験によるCSEスコア1456点以上
	GTEC(4技能版)[オフィシャルスコアに限る](ベネッセコーポレーション)	1180点以上	1055点以上	930点以上	680点以上	260点以上
	TOEIC® L&R/TOEIC® S&W [IP不可]※B2(国際ビジネスコミュニケーション協会)	1560点以上	1355点以上	1150点以上	625点以上	320点以上
	TOEIC® L&R [IP不可](国際ビジネスコミュニケーション協会)	785点以上	665点以上	550点以上	400点以上	300点以上
	TOEIC® Bridge L&R/TOEIC® Bridge S&W [IP不可]※B2(国際ビジネスコミュニケーション協会)	—	—	170点以上	140点以上	110点以上
	TOEIC® Bridge L&R [IP不可](国際ビジネスコミュニケーション協会)	—	—	84点以上	68点以上	54点以上
	TOEFL iBT® [ITP不可](ETS JAPAN)※B3	72点以上	57点以上	42点以上	35点以上	28点以上
	IELTS(Academic Module)(日本英語検定協会)	5.5以上	5.0以上	4.0以上	3.0以上	2.0以上
	TEAP(4技能)(日本英語検定協会)	309点以上	267点以上	225点以上	135点以上	—
	TEAP CBT(日本英語検定協会)	600点以上	510点以上	420点以上	235点以上	—
日本語	ケンブリッジ英語検定(河合塾ケンブリッジ英語検定事務局)※B4	160点以上	150点以上	140点以上	120点以上	—
	日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)※B5	[B1 Preliminary以上受験]	[B1 Preliminary以上受験]	[B1 Preliminary以上受験]	[A2 Key以上受験]	—
	日本語検定(日本語検定委員会)	1級	準1級	2級	準2級	3級
情報・パソコン	情報処理技術者試験(情報処理推進機構)	基本情報技術者	情報セキュリティマネジメント	ITパスポート	—	—
	情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	ビジネス情報部門1級またはプログラミング部門1級	—	ビジネス情報部門2級またはプログラミング部門2級
	情報技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級
	パソコン利用技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級
	ビジネス文書実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	—	ビジネス文書部門1級および速度部門1級	ビジネス文書部門2級および速度部門2級
簿記	簿記検定試験(日本商工会議所)	1級	—	2級	—	3級
	簿記実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	1級	1級会計または1級原簿計算	2級
数学・計算	珠算能力検定試験(日本商工会議所)	—	—	—	1級	準1級または2級
	実用数学技能検定((財)日本数学検定協会)	—	—	1級	準1級	2級
	計算技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級
その他	危険物取扱者乙種(消防試験研究センター)	—	—	—	取得	—
	造園施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—
	初級CAD検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	—	—	合格
	建築CAD検定試験(全国建築CAD連盟)	準1級	2級	準2級	3級	4級
	2次元CAD利用技術者試験(コンピュータ教育振興協会)	—	—	—	1級	2級または基礎
	3次元CAD利用技術者試験(コンピュータ教育振興協会)	—	—	1級	準1級	2級
	電気主任技術者試験(電気技術者試験センター)	第3種以上	—	—	—	—
	電気工事士試験(電気技術者試験センター)	第1種技能合格	—	第2種	—	—
	測量士補(国土地理院)	取得	—	—	—	—
	土木施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—
	建築施工管理技術検定(建設業振興基金)	2級技士補	—	—	—	—
	電気工事施工管理技術検定(建設業振興基金)	2級技士補	—	—	—	—
	管工事施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—
	建設機械施工管理技術検定(日本建設機械施工協会)	2級技士補	—	—	—	—
	電気通信工事施工管理技術検定(全国建設研修センター)	2級技士補	—	—	—	—
建築大工技能士(厚生労働省(中央職業能力開発協会))	2級	—	3級	—	—	
木造建築士(建築技術教育普及センター)	取得	—	—	—	—	
日本農業技術検定(全国農業会議所)	—	—	1級	2級	3級	
ニュース時事能力検定(日本ニュース時事能力検定協会)	1級	2級	準2級	—	3級	

※注1 従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewのいずれも対象とします。 ※注2 TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアとします。 ※注3 Test Dateスコアに限ります。(MyBest®スコアは不可)(2026年1月21日改訂前のテストスコアを掲載) ※注4 CBT Linguaskillも有効とします。 ※注5 CBTも有効とします。

POINT 法学・経済学・理工学・農学系分野で活躍したい女子受験生向けの入試です。

Q & A

- Q** 選抜方法や持ち物については、どこで確認できますか？
A 学生募集要項（2026年6月中旬発行予定）をご参照ください。
- Q** 学習成績の状況（評定平均値）は必要ですか？
A 入試の種類や、受験する学部・学科によっても異なります。詳細は出願資格をご参照ください。

- Q** オープンキャンパスには行った方がいいですか？
A オープンキャンパスに参加しなかった場合でも出願は可能ですが、当日は入試の説明会や対策講座、個別相談等を実施しているほか、プログラムを通じて大学・学部・学科への理解を深めることができるため、参加をおすすめしています。
- Q** 総合型選抜は併願制ですか？
A 専門学科・総合学科出身者入試、課外活動優秀者入試、女子特別入試は併願制です。AO入試の第1次選抜は併願制、第2次選抜は専願制です。
- Q** AO入試と専門学科・総合学科出身者入試の併願は可能ですか？
A AO入試と専門学科・総合学科出身者入試、AO入試と課外活動優秀者入試、AO入試と女子特別入試はそれぞれ併願可能です。ただし、両入試でダブル合格した場合は、専願制のAO入試での合格学部・学科に入学いただくことになります。
- Q** 総合型選抜で合格した後に、一般選抜等の特別奨学金制度にチャレンジすることはできますか？
A 可能です。総合型選抜の入学手続完了者は、「特別奨学生チャレンジ制度」として、「一般選抜 前期日程（3科目型）」および「共通テスト利用入試 前期」の入学検定料がそれぞれ1出願分無料（最大2出願分）となります。当該入試で成績優秀者として認められた場合には、特別奨学金の給付を受けることができます。

AO入試について

- Q** 課外活動やボランティア活動をやっていないのですが、合格できますか？
A AO入試では、受験生の知識や意欲、能力を総合的に判断するため、課外活動等への参加の有無自体が合否に影響することはありません。
- Q** プレゼンテーションによる選抜を行う学部を受験します。パソコンを使用して資料等を提示しながら話すことはできますか？
A 受験学部・学科によって取り扱いが異なりますので、学生募集要項をよく読んでうえで受験してください。
- Q** プレゼンテーションでパソコンの使用が可能な場合、使用して発表した方が有利になりますか？
A 発表にパソコンを使用するかどうかで有利・不利になることはありません。

専門学科・総合学科出身者入試について

- Q** 経営学部志望です。商業科の高校ではないのですが、出願することはできますか？
A P.12に記載されている出願資格を満たしていれば出願可能です。

専門学科・総合学科出身者入試、女子特別入試について

- Q** 資格点の対象となる資格を持っています。証明書などを提出する必要はありますか？
A 資格の証明書の提出は不要です。

過去の入試問題について

摂南大学の入試情報サイトでは過去2カ年の入試問題および総合型選抜AO入試、専門学科・総合学科出身者入試等の合格者インタビューを掲載しています。出題傾向などを知るためにぜひチェックしてください。
※昨年度から実施内容を変更している学部・学科があります。



摂南大学の入試情報サイト
過去問題ページ

<https://www.setsunan.ac.jp/admission/faculty/past/>

入試情報 学部入試

摂南大学の入試が変わる。
よりシンプルに、受験しやすくなります。
入試のポイント

自分にあった学部・学科をさがす
分野別 学部・学科 検索

入試制度 学生募集要項 入試結果

過去問題 入試Q&A

入試情報 | 学部入試
過去問題・出題の意図

過去2年度分の入試問題と解答例、出題の意図を掲載しています。
なお、著作物二次利用の関係で一部の入試問題と解答例を編集していますのでご了承ください。

2025年度入試 | 2024年度入試 | 2023年度入試

公開している入試区分

- 総合型選抜**
AO入試
専門学科・総合学科出身者入試
課外活動優秀者入試
女子特別入試
- 学校推薦型選抜**
公募制推薦入試 前期日程
公募制推薦入試 後期日程
- 一般選抜**
前期日程
中期日程
後期日程
- その他の入試**
外国人留学生入試
社会人入試
帰国生徒入試
編入学試験

摂南

OPEN CAMPUS 2026



摂南で
何かーを
見つけた。

FOUND IT.

寝屋川 キャンパス

- 法学部
- 経済学部
- 現代社会学部
- 国際学部
- 経営学部
- 理工学部

7.12 SUN

8.8 SAT

8.9 SUN

枚方 キャンパス

- 薬学部
- 看護学部
- 農学部

6.14 SUN

7.19 SUN

2026年4月
電気電子
情報工学科
始動

Smart and Human
摂南大学



お問い合わせ先 | 入試部(寝屋川キャンパス) | 摂南大学 入試情報サイト | 検索 | 072-839-9104

※開催の中止または日程・内容等に変更が生じる場合があります。その際は、本学入試情報サイト・LINE等でお知らせします。



摂南

OPEN CAMPUS 2026 PROGRAM

I FOUND IT.

摂南で何かーを見つけた。

摂南大学のオープンキャンパスは、進学先を決めることだけが目的ではありません。この先の発見につながる、学問への興味、将来の目標、仲間、そしてあなた自身の可能性を見つけてほしいという想いを込めています。さあ、様々な体験を通して、未来を広げる「何か」に出会いましょう。

プログラムを変更する可能性があります。一部、事前申込が必要なプログラムがあります(先着順)



体験しよう! 体験型プログラム

オープンラボ 実習体験 施設見学 など

リアルな研究室や実習室を大公開します。専門の技術を駆使した設備や研究資料が揃う実践的な学びの環境をご覧いただけます。理工学部・薬学部・看護学部・農学部を中心に学びを実感できる体験プログラムを用意。オープンキャンパス限定の貴重な体験を通じて、未来を広げる「何か」に出会いましょう。



摂南大学生があなたの体験をサポート!

学生スタッフとの交流企画が満載! キャンパスツアーや相談コーナーに加え、体験プログラムも学生が楽しく丁寧にサポートします。学生と一緒に体験できるので、初めての方も安心してご参加いただけます。



入試説明・総合型選抜対策プログラム

受験生必見! 豊富な入試制度を有する摂南大学の各入試の制度やポイントを紹介します。受験を検討している方や保護者もぜひご参加ください。

当日、アンケートコーナーで回答いただくと

Francfranc オリジナルグッズプレゼント!



スマートフォン等に表示される「回答画面」をご提示ください。先着順となります。無くなり次第終了します。高校生等と同伴者で参加の場合は「家族1つ」プレゼントします。*グッズ画像はイメージです。実際にお渡しする商品とは異なる場合があります。

オープンキャンパス限定

受験のプロ、大手塾・予備校特別イベント!

「大学入試ってどんな仕組み?」「受験勉強はどう進めればいい?」「今の勉強方法で本当に大丈夫?」そんな疑問や不安はありませんか? 特別イベントでは、大手塾・予備校による親子でわかる! 大学入試のキホンや対策方法を解説します。受験生だけでなく、保護者の方や高校1・2年生の皆さんも大歓迎! 大学入試に関する疑問を解消して本格的な受験シーズンに備えましょう!

医療 理系 文系 大阪で3番目に規模が大きい私立総合大学*

9学部17学科を擁する

- 法学部 …… 法律学科
- 国際学部 …… 国際学科
- 経済学部 …… 経済学科
- 経営学部 …… 経営学科
- 現代社会学部 …… 現代社会学科
- 理工学部 …… 生命科学科 住環境デザイン学科 建築学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子情報工学科 ※2026年4月始動
- 薬学部 …… 薬学科
- 看護学部 …… 看護学科
- 農学部 …… 農業生産学科 応用生物科学科 食品栄養学科[管理栄養士養成課程] 食農ビジネス学科(文理融合分野)

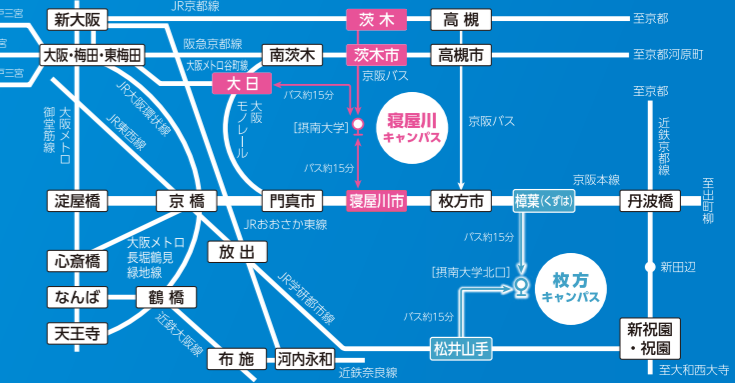
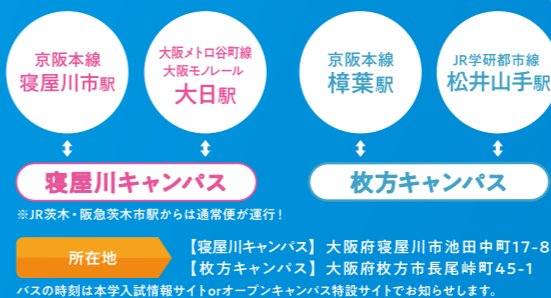
*1 2025年度収容定員を基に算出(日本私立学校振興・共済事業団「大学ポートレート」より)



OPEN CAMPUSでは人気の食堂メニューやオリジナルパンも登場!

アクセス

当日は最寄り駅から無料シャトルバスを運行!



イベントや最新情報を配信! オフィシャルInstagram!

最新情報をいち早くお届け! LINEの追加はコチラ!

摂南大生が魅力を発信! 公式TikTokもチェック!